

自然を将来に残すために

10月14日に行われた「旧琴似川クリーニンググリーン事業」。篠路地区の人たちが、川辺を清掃し、桜の木を植樹しました。これからも、みんなできれいな川と豊かな緑を守り続けたいですね。



自分で育てた藍あいで染めました



10月19日、北区が篠路天然藍染振興会の協力を得て、開催した「藍なまほの生葉染め講座」。染めの原料は、参加者たちが種から育てた藍の生葉です。藍への愛着が、ますます深まりますね。

芸術の秋を堪能しよう

10月19・20日に新琴似・新川地区センターで開かれた「コミュニティぶんかフェスタ」。押し花やちぎり絵などの体験コーナーでは、たくさんの人が作品づくりを楽しんでいました。



火の用心！

秋の火災予防運動初日の10月15日、西5丁目・樽川通で防火パレードが行われました。「篠路子ども歌舞伎」の子どもたちは道行く人に、元気いっぱいに関心を呼び掛けていましたよ。



北区の野菜がおいしいサラダに



10月20日、北区民センターで開かれた「北区の野菜をつかったサラダコンテスト」。どのサラダもアイデアいっぱい、おいしそうでしたよ。(最優秀賞のレシピは、きた5分に掲載)

「働く」ってどんなこと？

あいの里西小学校では、総合学習の一環として地域の商店街などで職業体験学習を行いました。接客や商品陳列などを初めて体験した子どもたちは、働くことや将来の夢について考えたことでしょう。

